

梁川だより 3月号

☆大学生との交流イベント☆

2月20日・21日の2日間、一般社団法人いわて圏の代表理事・佐藤柗平さんが招いた大学生2名と交流イベントを行いました。大学生を梁川に招き、地域を見学してもらうことで学びの場を提供するとともに、子どもたちとの交流を通じて梁川への理解を深めてもらうことを目的としました。また、ワークショップでは、大学生から自主財源確保に関する提案や協力を得る機会にもなりました。参加したのは、地域おこしに関心のある男子学生と、無形民俗文化財に関心のある女子学生の2名で、いずれも梁川に興味を持って参加した学生です。

2月20日(金)21日(土) ワークショップ

2月20日・21日の2日間、招いた大学生2名とともにワークショップを実施しました。

男子学生からは、梁川には「隠れた魅力」が多く将来性があること、特に「カンナ畑」を軸に全国へ発信すれば観光振興につながることに、さらに自主財源づくりへの協力や年間を通じた参画の意向が示されました。女子学生からは、「カンナ畑」での獅子躍りや大名行列など郷土芸能の披露、または装束を着た写真撮影による集客効果など、文化資源を活かした発信の可能性が提案されました。こうした多様な意見を踏まえ、大学生の継続的な参加を得ながら今後の展望を整理し、ワークショップを終了しました。今回の事業では、若者の視点から梁川の魅力と可能性を再確認できたこと、「カンナ畑 × 郷土芸能」「文化 × 観光」といった新たな切り口が生まれたこと、大学生が継続的に関わる意思を示したことが大きな成果でした。また、令和8年度の年間計画案を作成し次年度の体制づくりが進んだほか、地域の子どもや保護者との交流を通じて、地域の未来を共に考える土壌が育まれました。



2月22日(土)餅つき・みずき団子づくり

2月21日(土)、梁川地区センターで、前日から来ている大学生・佐藤柗平さんとともに「餅つき・みずき団子作り」を開催しました。最初に団子作りに挑戦し、その後に餅つきを行いました。初めて挑戦する子どもたちも、地域の方に教わりながら楽しく体験することができました。皆で協力して作った色とりどりの団子は枝に飾られ、華やかな仕上がりとなりました。最後には、つきたてのお餅にきな粉やあんこなどをまぶして美味しくいただきました。佐藤柗平さんや学生、江刺ひがし小学校校長の藤澤さんも交え、参加者全員が楽しいひと時を過ごし、世代を超えた交流の場となりました。



「生きがいと住みよさの再発見～縮充でつなぐやながわ～」

2月17日（火）午後6時より、一般社団法人いわて圏の代表理事・佐藤柗平さんを講師にお迎えし、第8回コミュニティ編集委員会を開催しました。第7回委員会で結論が出なかった梁川地区の将来像（イメージ）案について、以下の3つの候補をもとに議論を進めました。

- ・「縮充する地域やながわ」
- ・「多様な交わりを創造する郷」
- ・「変化を受容する攻めと守りの地域づくり」

その中で、「縮充（縮小していく事実を受け止めつつ、充実を生み出す）」という言葉が多くの方の心に響き、この考え方を軸に検討を進めることとなりました。また、「充実とは何か？」という問いについても意見を出し合い、最終的に共通のイメージを共有することができました。その結果、「生きがいと住みよさの再発見～縮充でつなぐやながわ～」を将来像（イメージ）として定め、すべての日程を無事に終えることができました。

今回は外部講師をお招きしたこともあり、当初は発言が少なかったものの、回を重ねるごとに活発な意見交換が行われ、非常に充実したコミュニティ計画が完成しました。この計画には、今後5年間にわたり振興会が取り組む内容が盛り込まれています。今後はこの計画に沿って活動を進めてまいりますので、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

なお、このコミュニティ計画は、次の機会に全戸配布いたします。



無形民俗文化財の支援に関する意見交換会

昨年12月に実施した無形民俗文化財アンケートの結果を踏まえ、2月5日（木）に梁川地区センターで「無形民俗文化財の支援に関する意見交換会」が開催されました。現在活動中または休止中の6団体の方々にご参加いただき、振興会への支援要望について意見交換を行いました。

今後の活動継続に向けて最も多く挙げられた課題は、「無形文化財の活動に携わる人材がいない」という点でした。人口減少や若者世代の減少が、まさに現状を反映していると言えます。また、地域住民の関心が薄れてきていることも大きな問題として指摘されました。意見交換の結果、以下の点を進めていくことが決まりました。

- ・無形文化財の活動に参加してくれる人材を、梁川振興会が募集する
- ・演舞などの出演に関わる調整や支援を、地区センターがサポートする
- ・資金確保が難しい団体には、状況に応じて支援を行う

特に、団員募集を希望している3団体については、後日団体ごとに面談を行い、募集内容をホームページに掲載して希望者を募る予定です。興味のある方、体を動かしたい方は、ぜひご応募下さい。



『遠野語り部』新春講演会

生涯学習部主催の『遠野語り部新春講演会』が2月11日（水）に地区センターで開催されました。昨年は残念ながら中止となってしまいましたが、今年は42名もの沢山の方にご来場いただきました。

恒例の『昔あったずもな～』から始まり途中笑いも交え雅子節全開で1時間半の予定が勢い止まらず2時間も楽しい昔話を聞かせていただきました。

来場者からは、『面白かった』『やっぱり雅子さんの話を聞くと元気が出る』とのお言葉をいただき、あっという間の2時間でした。



江刺ひがしこども園 トピックス



～そりっこ遠足～



～火災予防教室～

こども園では、毎月「避難訓練」（火災・地震・不審者対応・Jアラート等）を行っています。1月の避難訓練は、現役消防士が設立した一般社団法人「火災予防のONELOVE」会員による「火災予防教室」を行いました。



火事の際は、口を押えて姿勢を低くして、煙の中を避難しましょう。

1月30日（金）に金ヶ崎の岩手県南青少年の家に4・5歳児が「そりっこ遠足」に行ってきました。

今年は、雪が多く、園庭や近くの斜面でのそりのりも楽しんでいますが、広～いゲレンデ（100m以上あるそうです）で、思い切りそりのりを体験してことができました。

天気も良く、絶好のそりのり日和でした。

～豆まき誕生会～

2月の誕生会は、「豆まき誕生会」でした。自分の心の中にある鬼を追い払おうと、各クラス毎に自分で作った鬼のお面をかぶり、豆を元気にまきました。



鬼を倒すぞ！
エイエイオー！



江寿園訪問～豆まき会～



伊手にある「江寿園」さんから豆まき会にお招きいただき、5歳児が訪問し、年女のお年寄りと豆をまいて来ました。その後、お遊戯を踊って見せたり、デイサービスの方にも行き、お年寄りと「鬼退治ゲーム」でとても盛り上がりました。

2026年

March/April

月 日	曜日	行事		
		内容	時間	場所
3月 12日	木	生活環境部幹部会 梁川診療所開設日 放課後子ども教室閉所式 江刺第一中学校卒業式	9:30 10:30 16:45 10:00	梁川地区センター " 林業者等健康増進センター 江刺第一中学校
13日	金	移動図書館巡回 梁川振興会幹部会 江刺ひがしこども園終了式 江刺第一中学校終了式	11:00 17:00	梁川地区センター " 江刺ひがしこども園 江刺第一中学校
14日	土	江刺こども園卒園式 体育振興部役員会 (総会)	18:30	江刺ひがしこども園 梁川地区センター
15日	日	生活環境部役員会 (総会) 地域安全部役員会 (総会)	9:30 10:00	梁川地区センター "
17日	火	江刺ひがし小学校終了式 梁川振興会理事会	18:00	江刺ひがし小学校 梁川地区センター
18日	水	江刺ひがし小学校卒業式	10:00	江刺ひがし小学校
22日	日	梁川振興会総会 梁川地区子ども会 (獅子躍り引継ぎ式・六送会・総会)	10:00 13:30	梁川地区センター "
26日	木	梁川診療所開設日	10:30	梁川地区センター
4月 3日	金	江刺北民児協定例会	9:30	梁川地区センター
5日	日	クリーン行動日 春の大掃除週間 (12日まで)		梁川全域
6日	月	春の全国交通安全運動 (15日まで)		
7日	火	狂犬病予防接種 江刺第一中学校入学式	10:00 13:00	梁川地区センター駐車場 江刺第一中学校
8日	水	江刺ひがし小学校入学式		江刺ひがし小学校
9日	木	梁川診療所開設日 江刺ひがしこども園入園式	10:30	梁川地区センター 江刺ひがしこども園

各部等の活動報告

振興会	2/17	コミュニティー編集委員会
	3/5	梁川振興会監査
総務部	2/20	学生交流ワークショップ
	2/21	餅つき・みずき団子作り
	2/27	総務部会
社会福祉部	3/3	幹部会
	3/10	役員会 (総会)
生涯学習部	2/18	幹部会
	3/10	役員会 (総会)
体育振興部	2/14	幹部会
区長会	3/10	定例区長会
北民児協	3/6	定例民児協

今月のごみ収集日

	燃える ごみ(火)	燃える ごみ(金)	燃えない ごみ 第1(水)	資源 回収日 第4(月)	ﾌﾟﾗｽチック類 のみ 不定休
3月	17日	13日		23日	16日
	24日	27日			
	31日				
4月	7日	3日	1日		